

JR連合2018春季生活闘争 グループ労組連絡会FAXニュース No.3

2018年 3月20日

日本鉄道労働組合連合会

JR四国連合の2単組が妥結

2018春季生活闘争の取り組みにおいて、JR四国連合に加盟する2単組が交渉を妥結している。

ジェイアール四国ホテル開発労組（3月16日妥結）

- ・ 定期昇給の実施 4,096円（2.32%）
- ・ 通勤手当の月額支給限度額 25,000円→30,000円

徳島ターミナルビル労組（3月16日妥結）

- ・ 定期昇給の実施 4,096円（2.32%）
- ・ 通勤手当の月額支給限度額 25,000円→30,000円

連合第1回回答集計で中小組合が健闘

連合は、3月16日、2018春季生活闘争の第1回回答集計結果をプレスリリースした。同日10時時点の集計結果によると、6,515円・2.16%（昨年同期比245円増・0.10ポイント増）であった。300人未満は5,770円・2.17%（同631円増・0.11ポイント増）であり、4年ぶりに率で全体を上回り、額では過去最高となった。

非正規労働者の賃金引き上げは、単純平均で時給25.98円（同2.33円増）・月給5,496円（同137円増）となった。賃金以外でも、所定労働時間の短縮や非正規労働者の処遇改善などが実現し、中小組合の健闘が目立っている。

グループで働く労働者の「底上げ・底支え」「格差是正」

要求実現にむけて、JRグループ労組連絡会総がかりで取り組もう！